3D プリンター

取扱説明書



安全に関する注意事項

プリンターを初めて使用する前に、まずは操作動画を見たり、 マニュアルを読んだりしてください。(動画とマニュアルは付属 の TF メモリーカードにあります。)

1.110~240Vの電源に適用。

2.プリンター用卓は必ずや頑丈で安定性がいいと確認します。 3.同梱のケーブルしか使用しません。

4.作業中に機体は加熱していて非常に熱いから、プリンターの どの所にも触らないでください。

5.作業中加熱されたプラスチックは鼻を突く異臭がしたら、これ は正常な状況だとご了承ください。

6.作業後、機体はまだ熱いから、完全に冷却するまで触らない でください。

7.ケーブルをを曲げたり、引っ張ったりしないでください。

8.プリンターをお子さんの手の届かない所に保存してください。 9.プリンターをじめじめした場所に保存しないでください。水に 濡れてしまった場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。

10.完成品を乾燥した場所に保存してください。

11.作業中にプリンターから煙が出ると、直ちに電源を落としてください。

12.勝手にプリンターをばらさないでください。



仕様詳細

| ノズル直径 | 0.4mm | フィラメント材料 | PLA |
|------------|---|----------|----------------------------|
| 印刷速度 | 10-40mm/s | 層の厚み | 0.05 [~] 0.2mm |
| 完成品サイズ | 100*100*100mm³ | プリンターサイズ | 280*265*250mm³ (高さ*横*縦) |
| 対応システム | Windows Mac | 接続可能 | TF カード、USB |
| ファイルフォーマット | STL G-code | スライスソフト | Easyware KS、CURA |
| 電源入力 | 100 [~] 240V AC 50/60Hz | 最大の出力 | 30W |
| 作業温度 | 5°C [~] 35°C 40°F [~] 95°F | 作業湿度 | 30%~90% |

パッケージの中身



使用手順

1.X軸とZ軸の部品をベースの上に<u>左</u>の図のように組み立てて (右上)、プリントヘッドの向きを注意ください。そして、左右各 4 本のネジで固定します(右下図)。





2.フィラメントホルダーを最上の横棒に取り付けて、フィラメント をホルダーに付けます。



3.機体の背面を見てなさい。そこにある Z 軸のモーターワイヤ を接続しなさい。ついでに、X 軸のモーターワイヤはちゃんと接 続してるかどうかを確認してください。





4.レベリング

設置が完了したら、いよいよ調整に入ります。

以下の手順で1、2、3、4 四つの所のノズルとプラットフォー ムの間の距離を基準距離に調節してください。基準距離は紙 ー枚の厚さです。(大人同伴でプラットフォームをレベリングし てください。)





レベリングスクリュー 手動でプラットフォームの高さを調節可能



注意:レベリングする過程に、ノズルをプラットフォームに直 接的に接触させたり、摩擦させたりしないでください。プリンタ ーのプラットフォームを傷つけないように、ノズルを移動する時、 必ずや紙で隔てて移動する必要があります。

a)プリンターコントロールパネル上 の (i) ボタンを押して、Z 軸は下 がって始点に戻ります。<u>軸Zのリセ</u> <u>ットは完成した後、**電源をオフ**にし</u> <u>てください。そして素手で軸X、軸Y</u> <u>を移動することができます。</u>



b)A4の紙を用意して、プラットフォームの左上に置いて、手でノ ズルやプラットフォームを移動して、ノズルを左上の白紙の上 まで移動します(図のように)。



c)プラットフォームの底にあるレベリングスクリューを調節して (図のように:反時計回りにスクリューを緩むなら、プラットフォ ームが上がり、時計回りにスクリューを締めるなら、プラットフ ォームが下がります。)ノズルの底をプラットフォームまで紙一 枚の厚さの距離をさせます(0.1-0.2mm)。

基準は、紙を引く時、ノズルは A4 の紙に密着しますが、紙を 傷つけない程度です。注意:スクリューを調節してる時、レベリ ングの確度に影響を与えないように、プラットフォームを押さえ つけないでください。

d)以上の手順通り他の三つの点を レベリングします。(図のように4つ の点があります。)



e)チェック:同時にプラットフォ ームとプリンターのノズルを移 動します。対角線沿いノズルを 移動して、ノズルとプラットフォ ームの間の距離は紙一枚の 厚さ程度を確認してください。



必要があれば、b~dの手順を1、2回繰り返してください。

レベリングが完成した後、電源をオンにします。

5.プリントヘッドを上げます。

電源をオンにした後、 が灯ります。このボタンを押してプリントヘッドを上げます。一回に3秒間押し続けて10mmが上がり、一番上まで繰り返します。

6.フィーディング

フィラメントをプリントヘッドの上のチューブから挿入して、ボ タン ① を押します。挿入する時、手は少し力をいてたほうが いいです。

ノズルが約1分予熱します。ライトは急速に点滅するとき、ノ ズルは熱くなっています。

フィラメントがノズルから出て来ると、フィーディングが完了。

7.印刷を始めよう

gcode が入ってるTFカードをプリンターに挿入して、 を押 します。予熱することをしばらくお待ちして、印刷が始まります。

8.一時停止&再開

印刷中に 🕑 を押すと、一時停止します。もう一度 🕑 を 押せば印刷を再開できます。

9.印刷の中止

印刷中に 🕑 を3秒間押し続けば、印刷を中止できます。

10.フィラメントのアンロード

を押して、フィラメントをプリントヘッドからゆっくり引き出します。そして、もう一度
を押してアンロードを終わりにします。

(ノズルが約1分予熱しますから、しばらくお待ちください。)

フィラメントの交換が必要な時、または長い間プリンターを 使っていない場合、以前のフィラメントをアンロードしなければ いけません。

注:①印刷作業が完了する後、プラットフォームの上にあるマットを外して拭くことができます。ついでに、柔らかいから、少し曲げしても構いません。

②予備のフィラメントを購入する前に、品質をよく調べてくださ い。不良品を使うと、ノズルが詰まることまたはプリンターを壊 すことが起こすかもしれません。当社の厳密な検査を通した高 品質のフィラメントを使用してください。

3D モデルのファイルについて

3D プリンターは gcode フォーマットの 3D モデルファイルしか 印刷できないことを知っておく必要があります。3D モデルは大 体 STLフォーマットですので、STLフォーマットのファイルをスラ イスソフトでスライスして、gcode フォーマットのファイルに変換 して初めて、印刷できます。

以下は 3D プリンターでモデルを印刷するいくつかの基本的 な方法に関しての詳細な説明です。

ー番目の方法:子供レベル

これは最も簡単な操作です。ウェブサイトから gcode フォーマ ットの 3D モデルをダウンロードし、TF カードにコピーし、そして、 TF カードを 3D プリンターに挿入して印刷します。



二番目の方法:入門レベル

ウェブサイトから STL フォーマットのモデルファイルをダウン ロードします。そして、スライスソフトの Easyware でスライスし、 gcode フォーマットのファイルに変換します。TF カードにコピー して TF カードを 3D プリンターに挿入して印刷します。

(Easyware は初級のスライスソフトだから、印刷効果はあまり よくないのです。)



三番目の方法:中級レベル

ウェブサイトから STL フォーマットのモデルファイルをダウン ロードして、スライスソフトの Cura でライスし、gcode フォーマッ トのファイルに変換します。TF カードにコピーして TF カードを 3D プリンターに挿入して印刷します。(Cura はプロのスライス ソフトなので、印刷効果はいいです。)



四番目の方法:高級レベル

E3Dmagic モデリングソフトウェアで STL フォーマットの 3D モ デルを創作して、Easyware や Cura で gcode フォーマットのファ イルにスライスします。そして、TF カードにコピーして TF カード を 3D プリンターに挿入して印刷を始めます。(E3damagic は EasyThreed が自主開発されたとても簡単なモデリングソフトウ ェアです。)



メンテナンス

1. 定期的に乾燥した布でプリンターとフィラメントを拭くことを忘 れないでください。やや濡らした布で掃除する場合は、火事や 感電の危険性がありますから、可燃性のある液体を使わない でください。(全てのメンテナンスは電源を切った状態で行って ください)

2. 印刷作業は完成した後は、ノズルとプリントヘッドの内部の フィラメントを取ってきれいにしてください。

3. 推奨作業温度:5℃~35℃。推奨作業湿度:30%~90%。

初心者が使う時考えられる問題点

プリンターを初めて使用する前に、まずは操作動画を見たり、 マニュアルを読んだりしてください。(動画とマニュアルは付属 の TF メモリーカードにあります。)

1.プリンターが作業できないという問題がある場合、以下の手順に従って点検してください:

ステップ1:造形材料のフィラメントをフィードできるのかフィー ドできないのかと点検します。一般的に、フィーディングが大丈 夫ならば、プリンターに問題がありません。(もしフィーディング に問題があれば、ノズルは熱いが、フィーディングができませ ん。材料の末端がガイドチューブに塞がれた可能性がありま す。これは処理簡単で、アフターサービスとご連絡してくださ い。)

ステップ2:全てのTFカードのファイルをパソコンにコピーして、 TF カードを FAT32 にフォーマットします。そして、TF カードに ROCKET.gcode をコピーして、プリンターに挿入して印刷を試し ます。正常に印刷できる場合、プリンターに何も問題がないが、 お客様自身の gcode ファイルは異常かもしれないと示します。 その場合、チェックするのを手伝って差し上げますから、その 問題のある gcode を我々に送ってください。(注意:ファイルの 名前は英語のアルファベットや数字しか設定しませんとご存知 ください。)

ステップ3:もしステップ2はうまくいかない場合、より多くの新 しい TF カードを取り替えて、お試してください。

ステップ4:ステップ3もうまくいかない場合、オンライン印刷を お試してください。正常に印刷できる場合、TFカードに問題が あると示します。オンライン印刷ができない場合、マザーボード に問題があります。

2.モデルが印刷中に動いて落ちることや台にくっつかないこと、 または印刷中にエッジが反るなどの現象が起きたとき、こうや るとお勧めします:

第一:プラットフォームとノズルの間の距離を少し縮小するため、少しプラットフォームを高めて、それで第一層のレイヤーがもっとしっかりと台にくっつけます。

第二:もしプリンターにヒットベッドのプラットフォームがついて いない場合、印刷する時にモデルがもっとしっかりと台にくっつ けるため、大きいモデルを印刷する時にエッジの反りがないよ うに、単独にヒットベッドのプラットフォームを購入するのをお勧 めします。 3.プラットフォームは印刷中に動かない場合

モーターのワイヤーコネクターは緩くなるかどうかをチェック して、改めて接続してください。軸Xと軸Zは動かない場合も同 じ操作です。

4.フィラメントをフィードできません場合

①フィラメントを加熱して再び試してみます。フィーディング中に モーターが作動してるかどうかを確認してください。

②ノズル内部に詰まっています。少し力を入れて、フィラメント をノズルから押し出されますかどうかを試してください。必要な 場合は交換します。

③ノズルとプラットフォームが近すぎるかもしれません。距離を 調節してみなさい。